



DIST.NO.2530

ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEEKLY REPORT

2013-14 年度 福島ロータリークラブ会報 vol.41

■例会日／2014年5月1日(木) ■開会点鐘／12:30
■会 場／ホテル「辰巳屋」8F

福島ロータリークラブホームページ
<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5の1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30 【例会場】ホテル辰巳屋 8F
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第41回 会長挨拶



2013-14年度 会長
紺野 晴郎

前回の例会で後藤造園土木株式会社社長の後藤洋伸様より庭木の手入れ法を伝授頂き、さっそく連休前半の家庭奉仕として久しぶりに庭の手入れをしました。農林中央金庫福島支店様から頂戴したチューリップの花が、赤・白・黄色・紫と色鮮やかに咲き乱れて、とても美しく心地よい気持ちになりました。ロータリークラブの卓話は私たちに色々な事を教えてくれる教育の場です。教育とは「知識を蓄え技術を習得する」という意味と、「文化的社会を守り従うべき規範や良識(道徳)を育む」という意味があるそうです。

今日の卓話は菅野地所の加納武志社長様です。昨今の福島における不動産取引傾向や地価の変動など大変興味があるところです。これからの福島の行く末を展望できるお話を期待しています。



おめでとうございます

岩田 尚志 会員	昭和 40 年 5 月 11 日
増子 勉 会員	昭和 24 年 5 月 13 日
稲葉 鐘吾 会員	昭和 6 年 5 月 16 日
草野 武夫 会員	昭和 15 年 5 月 19 日
狩野 安則 会員	昭和 31 年 5 月 20 日
三浦 康伸 会員	昭和 43 年 5 月 26 日
中丸 裕史 会員	昭和 38 年 5 月 26 日

お客様並びに来訪ロータリアン

- ベトナム留学生
ダム・クワン・マン さん
＊奨励金の贈呈



例会次第

新会員スピーチ

(菅)菅野地所 代表 加納 武志 会員

開会点鐘 紺野晴郎 会長
国歌斉唱
ロータリー・ソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 安藤健次郎 会員
四つのテスト唱和
職業奉仕委員会 箱岩 偉 副委員長
お客様並びに来訪ロータリアン紹介
5月誕生祝い
会長挨拶



紺野晴郎 会長

— 食 事 —

幹事報告 日比野恒夫 幹事
各委員会報告
●茂庭桜報告 白岩康夫 会員
●プログラム・ニコニコBOX小委員会 緒方啓道 委員
ニコニコBOX担当 加藤義朋 会員
●クラブ定款細則変更について
◎本日のプログラム
閉会点鐘 紺野晴郎 会長

例会プログラムのご案内

- 5月15日(木) 理事会承認休会(4回目)
- 5月22日(木) 12:30～「辰巳屋」
野地利雄ガバナー補佐クラブ訪問
＊血圧測定
- 5月29日(木)
「地区研修・協議会」報告
※次期役員・理事の参加者の皆様に報告して頂きます。
進行は、次期会長・幹事をお願い致します

幹事報告 日比野恒夫 幹事



例会変更のお知らせ

- 次週8日(木)は通常例会開催です。

その他のお知らせ

- 本日18時30分より「石林」にて紺野年度の理事会を開催致しますので宜しくお願い致します。



本日のプログラム

新会員スピーチ

有限会社 菅野地所 代表

加納 武志 会員



みなさんこんにちは。昨年11月に新しく加入させて頂いた、(有)菅野地所の加納でございます。

まずは簡単に自己紹介をさせていただきます。

家族は妻と子ども2人の4人家族で、家内の家でマスオさん生活を送っております。

出身は岐阜県瑞浪市で、新潟薬科大学を2期生として卒業。岐阜の中津川市民病院、東京の調剤薬局での勤務を経て、昭和60年に福島県の瀬上に薬局を開局致しましたが、開局後すぐに不動産の免許を取得し、平成13年より菅野地所の代表となり、現在は宅建協会の福島支部長を仰せついております。

当時は知人もおらず、1人でも多く知り合いを増やすために、頼まれる役を全て引き受けました。

盆踊りの会計に始まり、保育所保護者会長、瀬上小学校PTA会長を2年、北信中学校PTA会長を1年など、地域においてはいまだに青少年健全育成会長、お祭りの瀬上太鼓保存会会長、消防団、自治新協議会監査など、色々と務めさせて頂いております。

趣味においては、なんでもやってみたいほうで、テニス、スキー、ゴルフ、スキューバダイビング、旅行などさまざまです。その中での苦い思い出は、中学、高校と軟式

テニスに没頭していましたが、高校3年の岐阜県の国体予選で、個人で県3位までが国体選手に選ばれるところ、惜しくも4位という結果で国体に行けなかったことです。その他、大学時代には新潟県の閉鎖されていた間瀬サーキットにバイクを持ち込んで走ったことや、新潟の海でウィンドサーフィンをしていたところ、約4～5時間漂流し、漁船に助けってもらったこともありました。

現在ではたまにゴルフに行ったり、1人で又は仲間との海外旅行、またその旅先で綺麗な海があればスキューバダイビングをしたりするのが楽しみになっております。

さて、会長よりお話もありましたので、業界の事を少し話させていただきます。

震災以降、環境省、ウルトラ警備隊、除染作業員、東電社員等の人々により、アパートが足りない状態が続いており、とくに学生に関しては福島大学で100名程度に対して部屋数が足りないという状況でしたが、一時的なホテル住まいや、無理矢理の自宅通学により、なんとか間に合ったようです。地価も約20年ぶりに上昇しています。

今後、東電の賠償が確定すると一時的に地価が上昇すると思いますが、いわき地区で発表された調整区域の開発や、その他自治体による開発の「緩和」などにより、宅地の供給量が関係してくると思われます。

以上、これからも伝統ある福島ロータリーの名に恥じないよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

茂庭桜報告

白岩 康夫 会員



2014年4月27日に摺上川ダム下に植樹した茂庭桜を見てきましたので植樹9年後の状況を報告いたします。

ロータリー創立100周年記念植樹 「茂庭桜並木」事業

2004-05年度会長 渡邊又夫年度に、ロータリー創立100周年記念事業として摺上川ダムのダム堤東側、「もにわの湯」の近くに茂庭桜100本の植樹計画を立て、福島市に摺上川ダム周辺整備事業の一環として茂庭桜100本の寄贈を行いました。しかし、この時は茂庭桜100本を用意できず、実際の植樹は5本にとどまり、100本は目録贈呈としました。

植樹は5月19日に福島市茂庭多目的集会所で例会を開き、例会前に行われました。

その後2006-07年度 渡辺健寿会長、加藤眞司幹事の時に、以前に(株)後藤造園様に発注、お願いしていた残り

の95本を「もにわの湯」南側の斜面に植樹することができました。

▶ 現況

2005年植樹の5本のうち3本は、ひとの前腕の太さまで生育し、花を咲かせております。1本はすでに消失、残りの1本は写真のように倒木となっていて、その原因は根切り虫による被害と推定されます。

この時に建立した記念プレートは写真のように錆始めていて、早晩消失するおそれがあります。植樹した時点では予算の関係もあって石に刻むことはしませんでした。未長く記念するには何らかの手をうつ必要を感じました。

2007年に植樹した95本は約60本が生着しており、花は満開の状態でした。生育状況は良好で、2005年植樹のものより太くなっている感じすらあります。植樹した斜面は、植樹した当時は藪となっていたことが、現在は藪狩りが行われており、綺麗になっていました。将来が楽しみです。

*次ページで写真を掲載しております。併せてご覧ください。

ロータリー創立100周年記念植樹 「茂庭桜並木」の今



2005年植樹した茂庭桜



2005年植樹



2005年植樹、倒木した桜。下方に虫食いの跡が見られます。



2007年植樹



2007年植樹



2007年植樹



2005年に建立した記念プレート。



下方が腐蝕しているのが分かります。



福島ロータリークラブ細則改定について

加藤 義朋 会員



2013年の綱領等翻訳問題調査研究小委員会の決定を受け、さらに国際ロータリーが推進する長期計画に従い、クラブ委員会として戦略計画委員会を追加するために、福島ロータリークラブの細則変更を行ないます。

細則変更内容は3月理事会にて承認されています。細則第16条による細則改定手続きに従い、本日会員各位に周知し、5月22日(木)の例会(細則では10日後以降)にて承認いただきたくご報告します。

改正案は各テーブルに3部ずつ配布してあります。訳語の変更以外は追加による修正で、修正箇所は全部で20箇所、赤字で示してありますのでご参照ください。

主な改正点は次の通りです。

1. 2013年の綱領等翻訳問題調査研究小委員会の決定による訳語の変更

綱領 → 目的
新世代 → 青少年

2. クラブの委員会として戦略計画委員会を追加

次のように記載。

「この委員会は、国際ロータリーが定める**〈強力なクラブ〉**、**〈効果的な奉仕〉**、**〈認知されるブランド〉**という**3つの基本要素**からなる長期計画の下、未来に目を向け、クラブがさらに発展していくことを目指す方策を考案し、これを実施する。」

なお、クラブ内での戦略計画委員会の位置付けは、既存委員会より重要な委員会とすべく現在検討中です。

3. その他、補足のために用語、説明などを追加

つきましては5月22日(木)の例会にてご承認いただきたくお願いします。



渡辺健寿 会員

ロータリーの親睦 (Fellowship) とは

徒然なるままに、次のような一文を見つけました。ロータリーの親睦を正しく理解するために大いに参考にすべきものと思います。

世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の持続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における

連の活動のことを「親睦」と呼ぶのです。

“Fellowship”を「親睦」と訳したことに問題があるかも知れませんが、むしろ「連帯感」とか「協調」と訳す方が理解しやすいでしょう。

「親睦」とはロータリークラブがクラブとして存在していく上で欠かすことの出来ない必要条件となる、ロータリー個人個人の心が結合した状態を表す概念なのです。言い換えれば、“Fellowship”はロータリーの引力とも言えます。(これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」/源流の会発行)

ロータリーの活動は例会への出席から始まる。そして出席を得るのは感動がある例会である。ロータリーの親睦を深める最適の場所は、毎週一回の定例の例会であることを肝に銘じたいと思います。

ニコニコBOX報告

▶紺野 晴郎 会長

大阪地裁で「クラブでのダンス」に関する興味ある判決がありました。「性風俗を乱す」という検察側に対して裁判長は「ダンスの態様や密集度や明るさ」等で無罪を言い渡しました。私もお店に迷惑をかけないように心がけたいします。

▶日比野恒夫 幹事

加納武志会員のスピーチ楽しみにしています。

▶丹治 正博 会員

去る4月26日に地区の戦略計画委員会・クラブ奉仕委員会合同セミナーが郡山で開催され、当クラブより渡辺健寿次期地区クラブ奉仕委員長、右近会員、菅野裕一会



緒方啓道 委員

本日のニコニコBOX投入額 32件 ¥59,000 累計 ¥2,068,000

員、丹治の4名が出席いたしました。

▶白岩 康夫 会員

去る4月27日、茂庭桜を見に茂庭へ行って来ました。桜はちょうど満開でした。ベトナム人留学生マン君をよろしく。

▶加藤 義朋 会員

米山委員長田沼会員に感謝します。来る地区研修・協議会に米山学友アブディン(全盲)さんの随行を快諾してもらうことに!!

▶田沼 博 会員

先日、花ももの里まつりに出向きました。大変きれいにぎやかでした。もっと盛り上げて、来年のDCにつなげましょう。

他に

有田 吉弘/安藤健次郎/今井 康/氏川 守義/内池 浩/海野 卓哉/浦部 博/江花 亮/緒方 啓道
加納 武志/門脇 渉/菅野 裕一/小林 仁一/古侯 猛/佐藤 英典/菅沼 裕/田沼紀美子/坪井 大雄
中島 健至/幡 研一/松浦 敬裕/藤井 高志/増子 勉/三宅 喬/森岡 幸江/森川 英治

今週号の編集長

右近 八郎 会員